丹波市国民健康保険運営協議会会議録

令和８年度　　第１回		市当局	市長 林　時彦
開催日	令和８年８月 27 日（木）		健康部　部長 藤浦　均
時　刻	開会　午後２時 30 分	事務局 書　記	財務部　税務課長 小畠　崇史
	閉会　午後３時 40 分		健康部　健康課長 大野　昌也
場　所	丹波市役所　第２庁舎 ２階ホール		健康部　健康課 国保年金係　副課長兼係長 足立　宏樹
			健康部　健康課 国保年金係　主事　鄭　紋壽

出席委員	臼　井　秀　明	吉　竹　仁　人	山　本　佳　美
	前　田　孝　子	木戸口　友　子	長　尾　恵　子
	塩　見　亮　司	山　内　一　人	田　村　良　二
	梅　垣　友一郎	田　畑　保　子	近　藤　まさ子
	金　川　方　子	足　立　康　裕	
欠席委員	足　立　省　三	上　山　知　己	堀　　優　子
	池　田　凡　美		

審議事項	（１）令和７年度国民健康保険特別会計事業勘定決算について （２）令和７年度丹波市国民健康保険の状況について （３）令和８年度丹波市国民健康保険事業について （４）その他

令和８年度第１回丹波市国民健康保険運営協議会会議録

発言者	発　　言　　内　　容
事務局	○開会 ・本日の協議会の内容、進行について説明。
市　長	○市長あいさつ ・本日は、お忙しい中、丹波市国民健康保険運営協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。日頃より市の国民健康保険事業の運営に多大なるご支援、ご協力を賜っておりますこと、心より感謝申し上げます。国民健康保険は、市民の皆様が安心して医療を受けられる基盤を提供する重要な制度であります。しかしながら、少子高齢化や医療費の増加など、国民健康保険を取り巻く環境は年々厳しさを増しております。このような状況を踏まえ、制度の持続可能性を確保するとともに、市民の健康を支える施策をさらに充実させていくことが求められております。本日は令和７年度の決算や事業報告等についてご審議をお願いしております。議論を通じて市民一人ひとりの健康と福祉の向上に繋がる施策をさらに推進して参りたいと考えております。委員の皆様には、これまでの経験や知識を活かし、ご意見をいただきますようお願い申し上げます。
事務局	・市長は次の公務のため、これを持ちまして退席とさせていただきます。 （市長退席）
事務局	○出席委員及び出席職員の自己紹介 ○会議成立の報告 ・委員４名欠席のため、委員 18 名中 14 名の出席。過半数の出席により協議会の成立を確認。
会　長	○会長あいさつ ・暑い日が続いている状況です。皆様におかれまして、どうかお体に十分ご注意をいただきますようお願いいたします。本日は、令和８年度第１回丹波市国民健康保険運営協議会の開催にあたり、ご出席いただきまして、ありがとうございます。国民健康保険は市民の皆様の健康と生活を守るための重要な制度であります。適正かつ安定的な運営が求められています。本日は重要な議案が予定されています。委員の皆様の幅広い視点から、ご意見をいただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。
事務局	○進行を事務局から会長へ交代

会　長	○議事録署名人指名及び書記任命 ・議事録署名人に前田委員、塩見委員を指名 ・書記は事務局 ○協議・報告事項　（１）令和７年度国民健康保険特別会計事業勘定決算について ・事務局に説明を求める。
事務局	○令和７年度国民健康保険特別会計事業勘定決算について、資料に沿って説明
会　長	○ただいま事務局より、令和７年度国民健康保険特別会計事業勘定決算について説明がありました。皆様からご意見、ご質問等いただきたいと思います。
委　員	○質問 ・歳入のところで、国民健康保険税の予算額（A）と決算額（C）の差額がマイナスになっているが、丹波市の国民健康保険税の納税状況について教えて頂きたい。
事務局	○回答 ・資料の７ページに国民健康保険税の収納状況について記載している。令和７年度の収納率については 96.6%、滞納繰越分収納率については 21.07%になっている。
委　員	○意見 ・パーセントで記載すると、具体的な状況の確認ができないため実感できない。今後は金額で記載して頂きたい。
事務局	○回答 ・資料の説明では収納率の形で記載。収納率は令和６年度より 0.1%低いが、予算額が増加しているため、収納金額も増加している。その年度の予想収入額が調定額であり、調定額は現年分収納分と滞納繰越分収納分の合計金額で約12億9,800万円が調定額。実際の収入額は約 11 億 1,700 万円。収入未済額が約１億 7,000 万円。収納率と金額を併記することを検討する。
会　長	○協議・報告事項　（２）令和７年度丹波市国民健康保険の状況について ・事務局に説明を求める。
事務局	○令和７年度丹波市国民健康保険の状況について、資料に沿って説明

会　長	○ただいま事務局より、令和７年度丹波市国民健康保険の状況について説明がありました。皆様からご意見、ご質問等をお願いいたします。
委　員	○質問 ・丹波市国民健康保険医療費状況の費用額のグラフについて質問 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの時期ではないが、７月の費用額が上がったのはなぜか。
事務局	○回答 ・費用額が上がった原因について確認できていない。その原因を調査し、次回報告する。
会　長	○協議・報告事項　（３）令和８年度丹波市国民健康保険事業について ・事務局に説明を求める。
事務局	○令和８年度丹波市国民健康保険事業について、資料に沿って説明
会　長	○ただいま事務局より、令和８年度丹波市国民健康保険事業について説明がありました。取り組みとして５つありましたが、お気づきの点、ご質問をいただければと思います。
委　員	○質問 ・マイナンバーカードの普及率を教えて頂きたい。
事務局	○回答 ・マイナンバーカードの普及率については他部署が担当しているため、詳しい状況の確認はできていない。普及率は90%を超えていると認識している。
委　員	○意見 ・マイナンバーカードを使って印鑑証明や住民票等の発行ができる。他部署でも便利な仕組みであると思う。マイナンバーカードで様々な手続きができる、メリットの方が多いといった表現や便利さを強調し、市民の皆様に周知していただきたい。
委　員	○質問 ・コンビニ等のマルチコピー機を使って戸籍謄本等を発行すると、機械にデータが残り、悪用される恐れがあると聞いた。それについて教えて頂きたい。

事務局	○回答 ・機械にデータが残るという認識はない。打ち出し機能のみ搭載しているため、データは残らないと思う。
事務局	○回答 ・基本的に機械にデータは残らない。構造的に蓄積されないようになっている。
委　員	○質問 ・多くの方が日常生活の中でスマートフォン払い、クレジットカード決済等を利用しているが、それらを利用した公共料金の納付状況どうなのか。
事務局	○回答 ・市税全体の件数で回答。口座振替が 11 万３千件、コンビニ支払いが６万２千件、電子決済が２千５百件、窓口納付（現金に納付書を添えて窓口にて納付）２万２千件。給与もしくは年金からの特別徴収もありますが、これくらいの件数。電子決済については伸び悩んでいる状況。
会　長	○質問等が無ければ、（４）その他に移りと思います。事務局からなにかありますでしょうか。
事務局	○兵庫県内の国民健康保険税率の統一が進められている。それに関連して、結核医療付加金、減免基準統一等の内容について、詳細が決まったら次回の協議会で諮問する予定。
会　長	○他にご意見等があれば、お願いいたします。
委　員	○意見 ・国民健康保険運営協議会の委員として、国民健康保険の運営に関して貢献したい。委員としてできることや、市民の皆様に対して呼びかけてほしいことがあれば、教えていただきたい。
事務局	○回答 ・特定健診の受診率は令和６年度で 40.3%他の自治体と比べたら高い数値であるが、国は 60%を目標として設定しているため、60%を目標として設定している。日本人の 2 人に 1 人ががんになる状況なので、早期発見、早期治療が大事であり、そのためには健診を受けることが大切。力を貸してもらえるのであれば、「健診を受けましょう」と声掛けをして頂きたい。

会　長	○健康寿命を延ばすために、健診を受けて早期発見・早期治療していただきたい。早期発見・早期治療によって医療費の削減にも繋がると思う。健康で生活するために、多くの方に「健診を受けましょう」と声をかけてもらいたい。
会　長	○ご意見、ご質問等が無ければ、本日の会議はこれにて閉会させていただきたいと思います。閉会を副会長よりお願いいたします。
事務局	○その他・連絡事項 ・次回の運営協議会は令和９年１月 28 日（木）14 時 30 分から丹波市役所第２庁舎２階ホールで開催
副会長	○閉会 ・本日は慎重にご審議、貴重なご意見をいただきました。まだまだ暑い日が続きます。ご自愛ください。次回もたくさんのご意見をいただきたいと思います。ありがとうございました。